



譲れない基準をもつ、  
という違い。

*N·ist No-limit*

世界に影響を与えた浮世絵師・葛飾北斎は、  
80歳を過ぎてなお「猫一匹うまく描けない」と涙したそうです。  
目指すのは権威ではなく賞賛でもない。自分の理想にたどり着くこと。  
私たちトーシン不動産販売の住まいづくりも同じです。

N·istにとって、国の定めた耐震性や断熱性の「最高等級」は、  
クリアして当たり前の「最低基準」です。  
それよりも、いい住まいとは何なのか、どんな暮らしをお届けしたいのか、  
社内における価値基準こそ追求すべきと考えます。

国の指針がない住宅性能になると、N·istの違いはさらに際立ちます。  
「遮音性」では、ピアノ室にしか使われない遮音マットを2階の床に採用。  
「デザイン性」では、雨樋や電気BOXにまで美しさにこだわりました。  
「機能性」では、電気自動車用のコンセントをいち早く設置しています。

施工の手間もコストもかかります。  
売り文句になるような、国のお墨付きもありません。  
そこにあるのはただ、いい住まいのために譲れない理想。  
住む人の評価こそが最高の評価なのだから、  
より良い住まいを築ける可能性がある限り“No-limit”で取り組む。  
その姿勢こそが、“N”·istの違いです。

「違う」に、こだわる。

**N·ist**  
エヌ・イスト